

重要取組シート

上下水道局

経営企画室、総務部、サービス管理部、
水道部、下水道管路部、下水道施設部

取組項目	災害対応力の強化
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ■局職員が、災害発生時に自ら考え、迅速かつ的確な行動がとれるように、災害や事故発生時の初動や応急復旧期の体制の強化及び他の自治体（事業体）や民間企業からの受援体制の強化を目的に、上下水道一体の災害対応も踏まえた業務継続計画（BCP）や各種マニュアルを見直し、訓練を重ねる必要がある。 ■災害拠点病院や指定避難所等への応急給水活動を迅速かつ的確に行えるように、本市所有の給水タンク車を用いた訓練や他の自治体（事業体）等からの受援を効率的・効果的に運用する訓練を行うとともに、昨年度に締結した民間事業者との災害協定の実効性を高めるため、連携強化を図る必要がある。また、指定避難所等に設置した災害時給水栓及び簡易給水タンクによる応急給水活動が円滑に行えるように、防災関係機関や区役所、自主防災組織等との連携を強化する必要がある。 ■広報さかいや局ホームページ、SNS、防災マップ、動画コンテンツ（局 YouTube チャンネル）等の広報媒体をはじめ、イベント等を活用し、飲料水や携帯トイレの家庭内備蓄、内水ハザードマップの事前確認の重要性等を啓発し、市民の自助・共助への行動変容につなげる必要がある。 ■市民が災害発生時に自身や家族の安全を守る行動が適切に取れるように、関係機関との連携のもと、迅速かつ的確に必要な上下水道施設・設備等の被害状況や復旧目処、応急給水等の情報を収集し、局ホームページや SNS 等を活用して発信する必要がある、そのための体制強化が求められている。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ■上下水道一体による BCP やマニュアル、体制等を見直し、これに基づく訓練で明らかになった課題等を BCP に反映させることを積み重ね、災害対応力の実効性を向上させる。なお、BCP の見直しにあたっては、国の「下水道 BCP 策定マニュアル」の改定状況も注視し、内容を精査の上、必要に応じ反映させる。 ■民間事業者等との災害協定の実効性を高めるため、平常時から情報共有や訓練等により連携強化を図る。 ■危機管理室や区役所、自治会等の関係機関と連携し、校区防災訓練への職員派遣や防災啓発イベントを実施するほか、医療機関へ給排水設備の耐震・停電対策の技術的助言を行う。 ■飲料水や携帯トイレの備蓄、リスクの事前把握等の重要性を戦略的に啓発し、より実効性の高い自助・共助の促進を図る。 ■上下水道一体で早期に応急復旧できる体制の構築や災害対応に資する情報共有及び情報発信システム等の在り方を検討する。

スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 新規採用職員・転入者研修の実施（4月） <input type="checkbox"/> 災害対策本部運営訓練（4月） <input type="checkbox"/> 風水害対応訓練（6月） <input type="checkbox"/> 各対策本部、各班における訓練、研修の実施（他団体・民間事業者等との訓練を含む）（通年・随時） <input type="checkbox"/> 各マニュアル等の更新（通年・随時） <input type="checkbox"/> BCPの改定素案を策定（9月） <input type="checkbox"/> 各種広報媒体・イベント等での災害への備え等の啓発（通年・随時） <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣（通年・随時） <input type="checkbox"/> 医療機関へ自助、共助の啓発（通年・随時）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 応援幹事都市（仙台市、浜松市）での合同防災訓練の実施（11月・1月） <input type="checkbox"/> 各対策本部、各班における訓練、研修の実施（他団体・民間事業者等との訓練を含む）（通年・随時） <input type="checkbox"/> 各マニュアル等の更新（通年・随時） <input type="checkbox"/> 各種広報媒体・イベント等での災害への備え等の啓発（通年・随時） <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣（通年・随時） <input type="checkbox"/> 医療機関へ自助、共助の啓発（通年・随時） <input type="checkbox"/> 市政モニターアンケートの実施（12月）、結果の分析、検証（2月） <input type="checkbox"/> 市主催訓練に連動した訓練の実施（1月） <input type="checkbox"/> BCPの改定（3月） <input type="checkbox"/> 上下水道局災害対応総括会議の開催（3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 継続的に訓練を実施し、BCPやマニュアル等を改正 <input type="checkbox"/> 各対策本部における訓練の実施（随時） <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣（随時）
進捗の状況	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 新規採用職員・転入者研修の実施（4月） <input type="checkbox"/> 災害対策本部運営訓練（6月） <input type="checkbox"/> 風水害対応訓練（6月） <input type="checkbox"/> 各対策本部、各班における訓練、研修の実施（他団体・民間事業者等との訓練を含む）（通年・随時） <input type="checkbox"/> 各マニュアル等の更新（通年・随時） <input type="checkbox"/> 国の「下水道 BCP 策定マニュアル」を踏まえた BCP の改定素案を検討（～3月） <input type="checkbox"/> 「南海トラフ地震臨時情報防災対応ガイドライン」の改訂を踏まえた初動対応フロー等の再確認（8月） <input type="checkbox"/> 各種広報媒体・イベント等での災害への備え等の啓発（通年・随時） <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣（通年・随時） <input type="checkbox"/> 医療機関へ自助、共助の啓発（通年・随時）
	後期 (～3月)	

(様式 4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5 - (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上		
	寄与する KPI	—		目標値（2025 年度）
				—
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI	—		目標値（2025 年度）
				—